

研究テーマ 中途採用看護師の離職防止に対する組織社会化の影響

病 院 名 医療法人社団健育会 湘南慶育病院

研 究 者 ○千葉^{ちば、なおみ}直美(看護師) 今福直美(看護師) 渡辺直美(看護師)

概 要

【研究背景】

中途採用看護師の職場定着は、過去の職務経験の中で得た知識や技術を新しい職場での規範等と照合し、再構築をするプロセスである。新卒看護師の職場継続には組織社会化が影響すると言われているが、中途採用看護師の場合は同様のことが言えるのか。

【研究目的】

本研究によって、中途採用看護師が今までの職務経験を活かしながら職場定着するために、組織社会化が影響するか他の要因があるかを明らかにする。

【研究方法】

質問紙を用いた調査研究

対象者：中途採用看護師

期間：2021年9月10日～9月25日

分析方法：1)新規参入者の組織社会化に関する尺度を参考に作成した独自の質問紙による調査。退職を検討している者と退職を検討していない者による比較をし、統計学的に処理を行いウィルコクソン符号付順位和検定を行い相関関係をみる。2)自由記載から「新しい職場になれるためにしていた工夫や努力」

「組織の一員だと感じる要因」と「この組織では継続が難しいかもしれないと感じた要因」について抽出し退職を検討したことがある者と職場継続したい者に分けてカテゴリ化し考察する。対象者には書面で研究の目的、方法、個人情報の保護、研究の不参加や中断を選択する権利があり、参加しなくても不利益を生じないことを文書で説明し、回答の返却により同意を得た。

【結果】

組織社会化を示す項目の病院への理解と所属部署の理解では、看護師長のマネジメントスタイル理解の項目で有意差が認められた。看護師としてのやりがいと技能では、仕事を生涯続けたい・仕事のやりがい・周囲からの期待に応えたいの3項目で有意差が認められた。ワークライフバランスの項目では、食事がおいしい・ストレスでの体重減少・ストレス解消法があるの3項目にて有意差が認められた。

【考察】

中途採用看護師が職場継続に影響する要因は、組織社会化の影響よりも看護師長のマネジメントで居場所を作る事の支援や、過去に獲得した強みの承認、対人関係調整への支援やワークライフバランスの保持が影響することが示唆された。

【結論】

中途採用看護師の職場継続は組織社会化だけではなく、過去の経験や学習成果を活用し、周囲からの期待に応えながら働き続けるための看護マネジメントが影響すると言える。

【引用参考文献】

- 1) 佐瀬美恵子：看護師長が行う中途採用看護師の職場定着に向けてのサポート、北海道大学大学院経営学研究科、研究論集(19)：25-34、2021-03
- 2) 末永由里：新人看護師の現状と課題-組織社会化と主体的な学習、埼玉大学大学院経済科学研究科、2016年3月
- 3) 塚原 麻紀子他3名：中途採用者に対する組織社会化戦略と組織適応、大阪大学経済学 69(4)P. 1~P. 17
- 4) 加藤淳：看護師長のサーバント・リーダーシップ、人間生活文化研究、No29、2019、P757~P761